



子どもたちにより良い未来を…UNMISERABLE わかやま

昨年 10 月に発足した「UNMISERABLE (アンミゼラブル) わかやま」。社会全体で子どもの成長を支え、子どもたちに少しでも良い未来をつなぐための活動をしている学生団体です。

今回、代表の田中琉太さん(和歌山大学経済学部 4 年生)にお話をうかがいました。

団体名の由来

田中さんは 2020 年に友人と 2 人で「スマイル集会所」という名前で学生活動をスタート。最初はその名の通り「子どもたちを笑顔にしたい」という気持ちで、漠然とした始まりでした。

活動内容は徐々に具体性を増していき、地域貢献を目指す「まちクリエーター集団」UNMISERABLE「UNMISERABLE」が前身の団体として発足し、その派生団体として現在の「UNMISERABLE わかやま」になりました。

「UNMISERABLE」は田中さんとその仲間のみならず、考えた造語だそう、「みじめな、不幸な」という意味を持つ「MISERABLE」に、反対・否定の意味を持つ接頭辞「UN」をつけることによって、今

の社会にあるネガティブな問題を打ち消していきたいという思いが込められています。

てがたフェスなどイベント開催

今、子どもたちを巡る様々な問題があります。田中さんたちはその背景に「地域の子どものために無関心な大人の人たちが多い」という一因があると考えました。そこで、子ども



てがたフェスで描かれた手形

たちの存在を知ってもらいたいのイベントを開催しています。「子どもたちのてがたフェス」は来場者から手形をもらい、願いや夢、その時の気持ちなど好きなことを書いてもらって展示をするので、子どもたちの存在を近くに感じてもらい、子どもたちを取り巻きさまざまな問題にも目を向けてもらうための企画です。

虎義務教育学校の児童たちに総合学習の成果を発表してもらったことで、子どもたちの主体性を成長させる試みもありました。ほかに「マツエレンジャー」なる企画も。



コラボ企画によるステージパネル、手形を花火に

小学校の児童と PTA に協力してもらって、子どもに仮装してもらい地域の街歩きと清掃を行う地域密着型のイベント。子どもの存在をアピールするだけでなく、地域の魅力の再発見にもつなげていく地域に寄り添った活動です。

一緒にいる、目指す未来

りんくう花火実行委員会とのコラボ企画や、仲間が「UNMISERABLE OSAKA」として大阪でてがたフェスを開催するなど、活動の広がりを感じているという田中さん。「いろんな人を巻き込みながら、より多くの人をつなげるために活動していきたい。子どもの笑顔に触れられるのがなにより嬉しい」と自身も笑顔で語ってくれました。

今は自身を含む 3 人の中核メンバーとサポートしてくれる学生で運営しながら、次の代に受け継いでもらうべく、社会活動をしている学生をつなぎ、課題に対してアプローチできるプラットフォームになることを目指し、これからの子どもたちの未来のために活動を続けていきます。(阪口晃彦)



てがたフェスの様子



子どもたちと清掃活動、松江の街をきれいに!



UNMISERABLE わかやま
メール dao.unmiserable@gmail.com
Instagram
https://instagram.com/wkaterasu_
右の QR コードからもアクセスできます



みなさんの「地域を元気にする」活動を応援します!

NPO・ボランティア団体データベースをリニューアルしました!

和歌山県 NPO サポートセンターが運営する和歌山県 NPO ホームページ「わかやま NPO 広場」では、県内の NPO・ボランティア団体データベースを刷新しました。是非ご活用ください。

- ✓ スマートフォンでもスムーズにご覧いただけるようになりました
- ✓ 団体からご提供いただいた写真を掲載、活動内容をお伝えしやすくなりました
- ✓ 活動分野、事務所所在地、SDGs ゴールで絞り込み検索ができます
- ✓ ボランティアや寄附を募集している団体の絞り込み検索もできます
- ✓ ページから直接、団体への問い合わせができるようになりました

アクセスは
こちらから



NPO・ボランティア団体データベース掲載団体も募集中!

団体データベースへの情報掲載を希望される団体のみならず和歌山県 NPO サポートセンターまでメールでお知らせください。専用入力フォームをご案内します。登録いただけるのは以下の項目です(一部項目は必須です)。掲載できるのは和歌山県内に拠点を置く NPO・ボランティア団体、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人等の非営利組織です。

- 団体名・フリガナ
- 団体紹介 (200 文字以内)
- 他団体との連携可能性
- 団体の活動分野 (NPO 法に定める活動分野の分類に準拠)
- 寄付募集の有無とその用途
- ボランティア募集の有無と活動内容
- 団体連絡先住所
- 団体連絡先電話番号・FAX 番号
- 団体連絡先メールアドレス
- 団体の活動拠点
- 団体責任者氏名
- ウェブサイト・SNS の URL
- 活動が該当する SDGs ゴール番号
- 活動の様子の写真 (1 枚、横長)

NPO・ボランティア団体のイベント情報

イベント情報はこちらから。
みなさまからのイベント情報もお待ちしています。メールでお気軽にご連絡ください。



NPO・ボランティア団体を対象とした助成金情報

助成財団等から寄せられた助成金情報はこちらのページで随時更新しています。



【各種情報はメールマガジンでも配信中!】

和歌山県 NPO サポートセンターに届くイベント情報や助成金情報等を毎月 1 日・15 日(休館日と重なる場合は翌開館日)発行しているメールマガジンは右の QR コードから配信登録ができます。



和歌山県 NPO サポートセンター
和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 9 階
受付時間: 9:00 ~ 20:50 (日曜は 17:30 まで)
休館日: 月曜・祝祭日・年末年始
TEL 073-435-5424 FAX 073-435-5425
E-mail info@wakayama-npo.jp
和歌山県 NPO ホームページ「わかやま NPO 広場」
<https://www.wakayama-npo.jp/>

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

まちなか百姓養成塾

日程 7月19日(水) 18:30 ~ 20:00
場所 和歌山市地域フロンティアセンター会議室(フォルテワジマ 6 階)
対象 野菜作りなど農業に関心がある人
定員 20名(先着順)
内容 夏野菜の栽培(トマト、キュウリなど)について
参加費 500円(資料代)
主催 わかやまイネ!プロジェクト まちなか百姓養成塾チーム (090-1156-6799, waiprojimu@gmail.com)
備考 定員に達しない場合は当日参加も可能ですが、できるだけ前日までに申し込んでください。以降も奇数月第 3 水曜日に開催予定

【このコーナーでは、和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会加盟団体の主催イベント等の内容を不定期にお知らせしています】